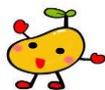


～ 研究発表に向かって ～

10月に入りました。11月1日の研究発表当日に向けて、各学年の授業が始まってきました。



<3年生>

5月から植木鉢や農園で大豆を育て、夏休み中に収穫しました。そして、「食べの物のひみつを教えます」の学習に先駆け、9月25日に1組、27日に2組が、「豆腐作り」を行いました。

一晩水に浸してふくらんだ姿になった大豆をミキサーにかけます。加熱して「呉汁」を作ります。それを絞って「豆乳」と「おから」に分けます。豆乳を再度加熱してにがりを加え、型に入れて水分を抜くと「豆腐」のでき上がりです。



ついに豆腐が完成!



作る過程で姿を変えながら、大豆が豆腐に大変身しました。でき立ての豆腐は、あたたかく、やさしいあまさがして、とてもおいしかったです。食べ物のことについて調べたり、説明文を書いたりする学習に、この体験をしっかりと生かしていきたいです。

<4年生>



4年生は「新聞記者になろう」の学習に入りました。「谷原小のよさ」を在校生や保護者の方々に伝える新聞を作ります。校舎改築に伴う、体育館・プール棟の工事の進捗や屋上緑化、雨水利用などについて調べました。

世界に一つの谷原小新校舎。たくさんの思いや工夫が込められています。



10月5日、改築の現場で働く所長さん方を教室にお招きし、インタビューをさせていただきました。

今後は、メモをもとに新聞の特徴をおさえながら、新聞記事を書いていきます。仕上がりましたら、ぜひご覧ください。